

練馬区立開進第四中学校 学力向上を図るための全体計画

〈都教育委員会教育目標〉

- ・子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願う。

〈区教育委員会教育目標〉

- ・教育基本法にのっとり、人間尊重の精神を基調とし、学校・家庭・地域社会との緊密な連携のもとに、心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな子どもの育成を図ります。

学校教育目標

- ・自ら学ぶ意欲をもち、確かな学力を身に付ける生徒。
- ・勤労を尊び、社会に貢献しようとする態度をもつ生徒。
- ・互いの個性を認め合い、思いやりのある行動ができる生徒。
- ・健やかで、たくましい心と体づくりに努める生徒。
- ・自他の文化を尊重し、国際的な視野をもつ生徒。

〈本校生徒の実態〉

- ・規則にのっとり、落ち着いた学校生活をしている。
- ・家庭学習の習慣がつかっていない。

〈保護者の実態〉

- ・学校行事に関心が高く、PTA活動にも協力的である。

〈地域社会の実態〉

- ・通学区域の大半が住宅地で、落ち着いた雰囲気、教育への関心が高い。

〈 学校経営方針 〉

先見性・勇気・行動力

【目指す学校の姿】

- ◇生徒一人一人が自らの良さを発揮し、意欲的、創造的に活動する学校
- ◇生涯学習の視点に立ち、生徒の関心・意欲を高め、生涯にわたって学び続けるために必要な知識や、学び方等を身に付けられる授業が充実している学校
- ◇生徒指導上の課題等に迅速に対応し、教育活動の改善・充実に一致団結して取り組む組織的な学校
- ◇家庭や地域社会との相互理解や連携・協体制度を築き、学校の役割を積極的に果たして家庭や地域からの信託に応える開かれた学校

【学校経営の基本方針】

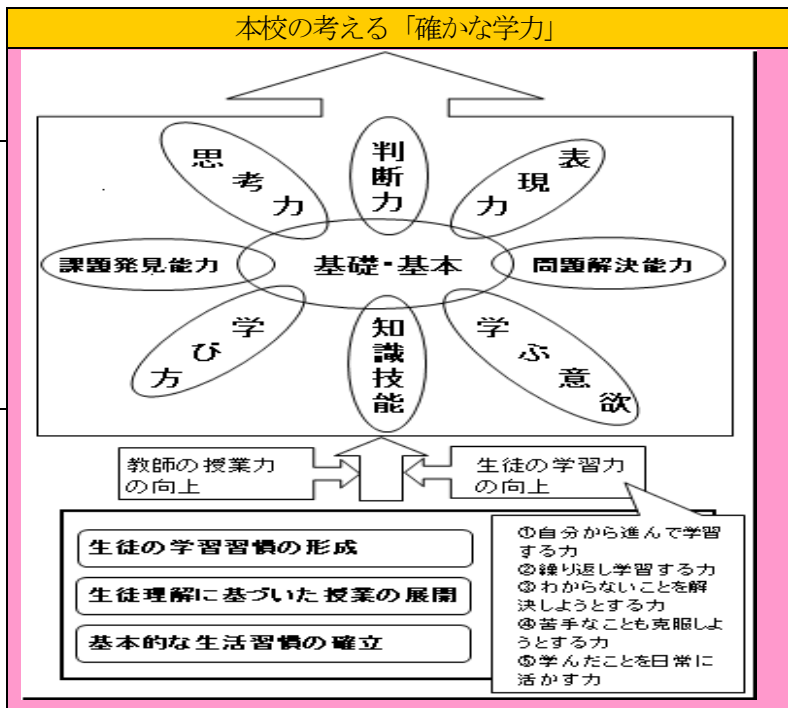
- ◇生徒一人一人の実態把握に基づき、生徒が個性や特性を發揮できる環境や指導の工夫改善を進める。
- ◇生涯学習の視点から、その「基礎・基本」が身に付くような授業実践を積み重ねる。
- ◇家庭・地域社会等との相互理解や連携・協力により、地域に根ざした学校を作る。
- ◇教職員一人一人が個性を發揮しながら切磋琢磨し、一致団結して課題解決に臨む組織力の高い職場づくりを進める。

各教科の指導の重点

- ・基礎的・基本的な内容の定着を図り、柔軟な思考力や豊かな創造力、表現力を育成します。

総合的な学習の時間の指導の重点

- ・自らの課題を見つけ、自ら学び、自ら主体的に判断し、よりよく問題解決する資質を育てます。



道徳教育の指導の重点

- ・生命を尊重する心を基盤として、自立心、基本的なモラル、文化や伝統を尊重する態度を育成します。

特別活動の指導の重点

- ・心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育成します。

進路指導の重点

- ・キャリア教育の視点に立ち、望ましい職業観や勤労観を育成し、進路選択能力を養います。

生活指導の重点

- ・基本的生活習慣を確立します。
- ・人権尊重の精神を養います。
- ・奉仕の精神を養います。
- ・集団の一員としての自覚を育てます。

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
・習熟度別少人数授業の実施 きめ細かな指導の推進	・授業時数の確保 ・学びの連続性を意識した小中乗り入れ授業 ・補充教室の実施	・道徳授業の教科化に向けた研究授業の実施 ・指導方法・評価方法についての研修	・各教科の評価方法の相互理解と確認 ・生徒授業評価を活用した授業改善	・“学びの道しるべ”による指導内容や評価・評定への理解 ・学校評価の実施・家庭学習アンケートの実施とその結果の活用	・発達段階に応じた学習指導の推進 ・課題改善カリキュラムの考え方を活かした授業改善